

## 平成 22 年度第 3 回 三郷駅前広場を考えるワークショップ 【記録】

22 年度第 2 回のワークショップでは「ワークショップ検討書」をまとめるため、駅前広場や周辺まちづくりの構想、そして駅前広場整備の目標や取り組みメニューなどについて意見交換を行いました。

そこで今回のワークショップでは、前回に引き続き、まず駅前広場の整備の流れについて意見交換を行い、続いて「ワークショップ検討書」に掲載する内容や、これに対する思いなどについて意見交換を行いました。

なお今後は、今回の結果をもとに「ワークショップ検討書」を完成させ、2 年間にわたるワークショップ活動の成果として、これを参加者代表の方から市長へ提出することとなりました。

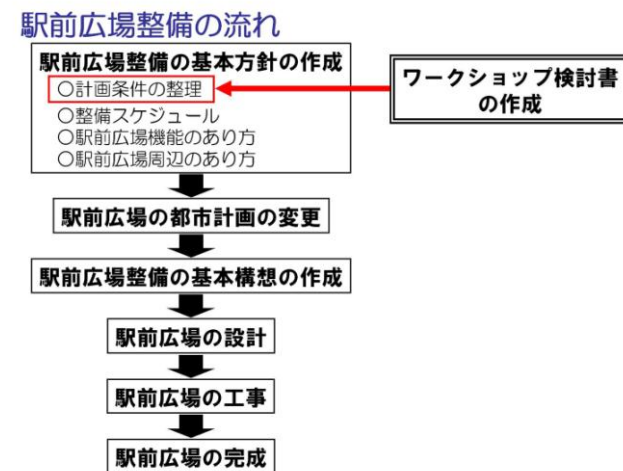
### ■ワークショップの概要

- 日 時：平成 22 年 12 月 11 日（土） 18 時 30 分～20 時 30 分
- 会 場：大友ビル 2 階会議室
- テ マ：ワークショップ検討書をまとめよう
- プログラム：
  - ① 開会あいさつ（市役所 都市計画課より）
  - ② 趣旨説明（アール・アイ・エーより）
  - ③ 駅前広場整備の流れについて
  - ④ ワorkshop検討書について
  - ⑤ 閉会
- 参加者：
  - ・ 三郷町栄在住在勤者 9 名
  - ・ 尾張旭市役所 都市計画課 4 名
  - ・ コンサルタント（株）アール・アイ・エー名古屋支社 3 名

### ■駅前広場整備の流れについて

今後「ワークショップ検討書」が、市の駅前広場整備の検討にどのように活用されるのか、また今後どのような流れで駅前広場整備が進められるのかについて、春日井市と岩倉市の例を参考に、参加者全員で意見交換を行いました。

その結果、両事例ともに、行政と地元の協力によって駅前広場整備やまちづくりが進められてきたことを確認しました。



### ■ワークショップ検討書について

これまでのワークショップの結果をまとめた「ワークショップ検討書」の素案の内容確認を行い、修正が必要な部分などについて意見交換を行いました。

その結果、長期的な視野に立った計画が必要であることや、他の駅とは違った特徴あるまちとすべきであることなど、さまざまな意見が示されました。



#### 【ワークショップ検討書素案への意見】

- 多年度にわたっての計画を検討できないか。
- もっと視野の広い計画を立てるべき。
- 瀬戸線の他の駅とは違った特徴ある駅前とすべき。
- 三郷は戦前の基盤整備でつくられたまちなので、駅前以外のまちづくりも必要。

また、「ワークショップ検討書」の表紙に掲げるキャッチフレーズについて考え、全員で投票を行った結果、次のとおり決定しました。

#### 「利用しやすい やさしい町 三郷」

#### 【キャッチフレーズの案】

- |                 |                        |
|-----------------|------------------------|
| ○ 健康都市 緑多き広場    | ○ 心豊かな安全安心の町           |
| ○ 健康都市 個性豊かな町   | ○ 日本一大きな 噴水 のある広場      |
| ○ 森林豊かな健康都市     | ○ 活力あふれる緑の広場           |
| ○ スポットガーデンの美しい町 | ○ 利用しやすい やさしい町 三郷《採用案》 |
| ○ 心も花壇も抜群に美しい町  |                        |

### ■ワークショップの様子



### ■まとめ

第 3 回目ワークショップでは、「ワークショップ検討書」の内容について意見交換を行い、平成 21 年度からの 2 か年にわたる活動の成果として、これをまとめることができました。

今後は「ワークショップ検討書」の内容確認を再度参加者の皆さんにいただいた後、最終的な完成へとつなげ、2 月頃に参加者代表の方から市長へ直接提出することとなりました。また昨年引き続き、地域の方々にも広く興味を持っていただくため、後日これを回覧することとなりました。